



帯広西ロータリークラブ 第1985回例会 2013.2.21 会報



■RI第2500地区テーマ■

心と心、笑顔と笑顔、今奉仕のために行動を起こそう



■クラブ・テーマ■

学ぼうロータリー、訪ねようロータリークラブ

会長報告



川田会長

最初にお詫びを申し上げなければなりません。1月31日の例会の日にインフルエンザを発症し翌日からの皆様方とのゴルフ旅行をキャンセルし、続く5クラブの合同例会にも出られず、前は出張が入っていたので結果的に例会を3連続欠席となってしまいました。歴代会長で例会を3連続欠席された方はおられないと思います。昨年暮れに予防接種をして、備えていただけに全く納得できませんが、皆様方もくれぐれもお気を付けください。

本日は第41回の創立記念(2月24日)例会になります。いろいろ調べてみると平成7年の会報に会友制度というものがありました。それとは別にいろいろな事情で当クラブをおやめになった旧会員の方々と旧交を温めようという思いの中から、歴代会長の皆様方にお諮りして、歴代三役経験者(会長・副会長・幹事)の10名の方々に参加いただくことで新たに会友制度を定めました。ただ、大変申し訳ないことですが、会友制度を作るきっかけ(田本さんが市長になった時に田本さんのために西クラブに会友制度を作った)となった田本元市長さんにお声掛けするのを忘れてしまいましたので、改めて丁重にお詫びに伺いたいと考えております。

最後に皆様方へ耳よりの情報があります。昨日お会いした経済産業省の部長さんから経済産業省につくだろう補正予算が1兆2千億円あるそうで、そのうち中小企業に関しては、設備投資・人材育成・新規事業等々が該当になるとのことです。特に設備投資に関しては1千億円付きまして、上限1千万円です。1千万円のうち3分の2は補助になりますので、設備投資を検討されている会員の皆様におかれましては一考の価値ありです。今回は実施までの期間も短いことから、従来大変煩わしい手続もハードルを低くせざるをならないのではと考えます。4月或いは6月頃からでも実施可能になりそうだとのことです。この機会にぜひ積極的に検討されてはいかがでしょうかと思います。

本日は、会友の皆様方と楽しいひと時を過ごしたいと思っておりますので、よろしく願いいたします。

本日は、会友の皆様方と楽しいひと時を過ごしたいと思っておりますので、よろしく願いいたします。

本日は、会友の皆様方と楽しいひと時を過ごしたいと思っておりますので、よろしく願いいたします。

会務報告

- ・2月22日 帯広北ロータリークラブ設立記念例会開催のご案内
- ・3月 6日 帯広ロータリークラブ設立記念例会開催のご案内
- ・3月 9日 都市連合会(IM)開催のご案内

ニコニコ献金

- 川田章博会長 例会3連続欠席して申し訳ありませんでした。
- 大友広明幹事 ジュエルクラブでチェンマイに行き賞金王になりました。日焼けして真っ黒です。
- 久保忠正会員 入会33年目になりました。今後ともよろしく願いいたします。

2013年
2月

世界理解月間

ニコニコ
献金

2月21日

6,000 円

累計

447,000 円 (2月21日現在)



会長 川田 章博
幹事 大友 広明

副会長 岡田 武稔
副会長 古田 敦則

会場監督理事 上垣香世子
プログラム委員理事 河西 智子

発行：広報委員会
委員長 鈴木 享 (副) 本田美喜男



例会日/木曜日 12時30分～13時30分 例会場/北海道ホテル 帯広市西7条南19丁目1 (TEL 21-0001)
創立/1972年2月24日 事務局/帯広経済センタービル4階 TEL 25-7347 (直通) FAX 28-6033

◇プログラム

親睦活動委員会 谷脇正人委員長



本日ご出席いただきました会友の皆様をご紹介させていただきます。
井上 昭次先輩、黒澤 洋一先輩、中村 三寿男先輩、小室 睦雄先輩、太田 万也先輩、土井 孝紀先輩です。本日はお忙しい中お越しいただきまして、誠にありがとうございました。また、本日は所用でお見えになられておりませんが、他に炭谷 拓示先輩、鳥谷 勲先輩、細川 周作先輩、田本 憲吾先輩の諸先輩にも参加していただくこととなっております。今後もお気軽に例会等にご出席いただければと思っております。それでは2名の方からご挨拶をいただきたいと存じます。最初に井上 昭次先輩よろしく願いたします。

井上 昭次先輩



私は3年前に体調を崩しまして退会させていただきました。ここ3年で新たに入会された方々も多数おられるようですので、自己紹介を兼ねてご挨拶させていただきます。私が西ロータリークラブに入会したのは、JC卒業後荒井千秋さんにお誘いを受けたことがきっかけです。うちは文明堂さんの横で洋品店をやっております、近所の料理屋に帯広の名だたる名士の皆さんがロータリーと称して会合に集まるのを見聞きしておりましたから、ロータリークラブは私からすると大変敷居の高いところだなと思っておりました。

引っ越しの際、次女に西ロータリークラブの関連書類を処分されてしまって、手元に資料がなかったので、ロータリーの事務局に行って、昭和47年当時のことを調べてまいりました。チャーターメンバーをはじめ当時の年輩の方はほとんど会長を経験されたのですが、唯一金尾さんだけが会長をやらされるのならやめるということでとうとうお引き受けになられませんでした。

創立当時は出席率がものすごく厳しくて2～3年の間は95%以上でした。ただ、北RCが何年も100%を続けていたものですから、我々も100%にしようということでやっておりました。3クラブ(帯広・北・西)のメーキャップの規定が厳しく、当番クラブ以外のクラブのメーキャップはダメということで、芽室・清水まで行ってやっておりました。行くと必ず卓話を指名されたために、否が応でも当クラブについて知識を深めねばなりませんでした。

最初の頃の例会は西5条南5丁目のホテル富士で開催されておりました。無断欠席は厳禁で無断欠席すると次回例会で強制的にここに献金を要求されました。クラブの財政事情が厳しかったこともあったのですが、当時は年間500万円、会費が1万2千円、メーキャップ料は1500円くらいでやっておりました。

また、当時1ドル360円でしたのでポール・ハリス・フェローは36万円かかりました。今も財団担当になると大変だとは思いますが、当時も大変だった思いがあります。

そのほか、10周年の時に美術館までの道のりに桜を、15周年には帯広の森にもトドマツを植樹しております。30年近くたっておりますが、通りかかった時には記憶にとどめておいてください。

最後に4つのテストは私にとって大変共感できるもので、今でも眺めて見入っております。

小室 睦雄先輩



2年ぶりに出席させていただきました。今日はロータリークラブの事務局と商工会議所のかかりについてお話しさせていただきます。

ロータリークラブの事務局が最初にできたのは昭和39年で、帯広と帯広北の合同事務局として商工会議所の事務所の中にできました。ここで商工会議所の建物の変遷について触れさせていただきますと、最初の建物は現在の道新ビルの場所に昭和12年にできました。当時は十勝の物品の陳列を目的として「十勝商工奨励館」として建設されております。この物産陳列場が大変立派なもので、当時帯広を訪れた著名人が必ず立ち寄り名所でもあり、皇室の方が来帯された際には、会頭・副会頭がご案内されておりました。

その後、物産陳列場もなくなり今の経済センタービルに商工会議所事務所も移るわけですが、商工会議所事務所の中にロータリークラブの事務局ができたことで、若かりし頃の私は帯広経済界の重鎮と頻りに顔を合わせることで面識ができ、大変貴重な経験をすることができました。

もう一つの強烈な思い出として、経済センタービルの完成時期とオイルショックが重なり超インフレとなってしまいました。当時の金利は9パーセントでしたが、会議所で1億円借りた時の金利が10.5%になってしまい、店子のロータリークラブ事務局に寄付をいただいて何とか船出にこぎつけたといういきさつがあります。そして昭和59年に東ロータリークラブ、平成2年に南ロータリークラブができました。

例会場の歴史は47～49年がホテル富士、50～平成3年が経済センタービル、平成3年～平成12年がホテルベイシス、平成12年から現在の北海道ホテルとなっております。50周年に向けてこれからの若いメンバーの方々にも事務局の歴史ということを踏まえていただく参考のために、その一端をご披露させていただきました。

謝辞 川上 哲平会員



今日は、井上元会員、小室元会員の方から、西ロータリーの経緯、事務局の変遷のお話を聞かせていただきました。私も昭和50年に入会し、同期入会の中村さん、炭谷さんと100%出席をめざし例会に出席したものです。今日のご両名のお話をお聞きして、全くボケの症状の感じられないお話でしたので、願わくば、また会員に復帰していただければと感じた次第です。また、本日参加していただいた4名の方々のお話も機会があればぜひお聞かせ願いたいと思います。本日は、井上さん、小室さん、本当に素晴らしいお話を聞かせていただきましてありがとうございました。